

仕様書

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課
(担当：神農^{しんのう}、中島 222-3128)

1 件名

京都市立芸術大学跡地 防犯カメラ等設置業務

2 契約期間

契約の日の翌日から令和8年3月31日まで

3 履行場所

京都市立芸術大学跡地（京都市西京区大枝沓掛町13-6ほか）（以下「敷地」という。）

敷地内は施錠されています。本業務に係る見積書の提出に当たり、

令和8年3月2日（月） 午前9時から正午まで

の間で現地確認を受け付けます。希望される場合、令和8年2月27日（金）午後5時までに上記担当宛に連絡し、その指示に従ってください。

※ 事前連絡がない場合は敷地内には入れません。また、敷地外から確認する場合、本市への連絡は不要ですが、周辺路上等での路上駐車やエンジンをかけた状態での待機は御遠慮ください。

4 概要

本業務は、敷地内5か所に新たに防犯カメラを設置し、敷地内及びその周辺の防犯等、本市による適切な維持管理を図ることを目的とするものである。

5 適用

受注者は、京都市契約事務規則、労働基準法、労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他の関係法令を遵守し、本仕様書に基づき誠実にこの業務を履行するものとする。

6 作業条件

- (1) 受注者は現場責任者及び緊急連絡先について書面で提出すること。
- (2) 本業務の履行に当たっては、作業工程表を作成し、発注者の承認を得ること。
- (3) 受注者は、作業現場における事故を未然に防ぐため、自らの責任において労働安全教育を徹底すること。
- (4) 敷地内のその他の人身、建物その他の設備及び駐車車両等に損傷を及ぼさないよう細心の注意をもって作業を行うこと。また、高所作業等の危険な作業を行う場合については、安全管理員を配置する等の十分な安全対策を講じること。

なお、作業については、簡易ものを除き、必ず複数人で実施すること。

- (5) 万一事故が発生した場合は、受注者の責任において迅速、万全の対応を行うとともに、速やかに発注者に対し連絡し、対応後は、事故の概要、原因及び改善策等を書面により報告すること。また、事故により生じた紛争については、受注者の責任において解決すること。
- (6) 休日（土日祝）は作業を行わないこと。また、作業時間は午前9時～午後5時とすること。
- (7) 受注者は、作業開始時及び作業終了時には、それぞれ発注者に申し出ること。また、作業中に機材等を放置した状態で、作業場所から離れないこと。
- (8) 作業に関係のない施設等には許可なく立ち入らないこと。
- (9) 敷地内の各設備、備品類については、無断で使用しないこと。
- (10) 火気を使用する必要がある場合は、事前に発注者の承諾を得るとともに、その指示に従うこと。
- (11) 敷地内は全面禁煙とする。
- (12) 敷地内の水道、トイレは使用できない。
- (13) 敷地内の駐車は可能とするが、作業車両を除く工事関係車両の敷地周辺道路への駐車は不可とする。また、周辺路上等での路上駐車やエンジンをかけた状態での待機を行わないこと。

本業務に伴う道路上での作業や車両の出入の際には、関係法令を遵守し、他の通行等の妨げにならないよう十分注意すること。

なお、車両の出入や駐車等により生じた紛争については、受注者の責任において解決すること。

7 支払条件

委託料の支払いについては、業務終了後、発注者が受注者からの適法な請求書の提出を受け、支払うこととする。

8 支給品等

(1) 電力

敷地内に電力が供給されている範囲において、業務に必要な電力は発注者が無償にて支給する。支給に当たっては、事前に発注者の承諾を得るとともに、その指示に従うこと。

(2) 用水

支給しない。

9 整備内容

設置機器は別紙「1 機器一覧」のとおりとする。

(1) 初期設定

- ア 脆弱性対策のため、ファームウェアは製造元から提供される最新ファイルを適用すること。
- イ 管理画面等にアクセスする際のパスワードを、発注者が指定する内容に変更すること。
- ウ SDカードによるデータ保存とするため、運用上不要となる機能については、オフとする設定にすること。
- エ その他、運用上必要となる設定を行うこと。

(2) 機器の納品・取付・接続

- ア 納品の日時は発注者と調整を行い決定すること。また、納品は指定された場所で開梱、組立を行い、発注者による検収後、指定された場所（別紙「2 設置について」参照）に納品し、取付・接続・調整等を行うこと。
- イ 機器の取付・接続等の作業時に、納品機器及び建物・設備等に損傷防護を講じること。損傷等が生じた場合は、受注者の負担において補修すること。
- ウ 納品に係る運搬経費等は受注者の負担とする。
- エ 防犯カメラの取付・接続に対して十分な知識・経験を有するものを責任者として配置し、責任者の監督下で作業を行うこと。
- オ 高所作業となるため、安全対策を講じて作業を行うこと。
- カ 作業に必要なもの(工具、消耗品等)は受注者の負担とする。

(3) 機器の動作試験及び動作確認

- ア 取付・接続が完了した後、動作確認を行い、以下の項目について測定・記録し、機器が正常に動作することを確認する。万が一、異常があった場合は、直ちに修理及び部品の交換等の対応を行うこと。
 - (ア) 視界試験
 - (イ) 画質確認
 - (ウ) 画像信号レベル測定

- イ 機器の動作調整に必要なもの(計測機材、消耗品等)は受注者の負担とする。
- ウ 機器の動作調整が完了し引き渡しを行う際、本市職員立会の下、機器の動作確認を行うとともに、操作や保守に関する取扱説明を行うこと。

- エ 作業完了後、作業内容及び作業後の状態の良否について、発注者が確認・検収を行う。不備がある場合は、再度修理及び調整を行い、再度確認・検収を受けること。

(4) 撤去品の処分(不要な梱包材、作業中で発生する廃材等を含む。)

撤去品、納品時の梱包材、作業で発生した廃材等の処分については、受注者の負担及び責任において適切に場外処分すること。

(5) その他

本仕様書に記載されていない事項でも、作業にあたって外観、機能及び技術上当然必要と判断されるものについては、受注者の負担で作業するものとする。

10 保証期間

無償保証期間はメーカーの規定する保証期間とする。ただし、1年以上の保証期間とし、製造物責任法等の別途法令を適用すべき事案はその規定に従う。

11 提出書類

発注者の指示に基づき、以下の書類を指定された期日までに提出すること。

(1) 業務着手前

ア 作業工程表

イ 緊急連絡表

ウ 機器仕様書

(2) 業務完了後

ア 機器完成図

イ 品質証明書（機材性能試験成績書、製造者試験成績書等）

ウ 試運転調整記録書

エ 作業写真（作業前、作業中、作業後）

オ 機器取扱説明書

カ 保証書

キ 完了届

ケ その他機器を使用・点検する際に必要となる書類

(3) その他

発注者の指示によるもの

12 再委託について

再委託を行う場合は、事前に文書による市長の承諾が必要であるため、詳細は[契約課のホームページ](#)を確認すること。

13 その他

この仕様書に定めのないことについては、発注者の指示に従うこと。

1 機器一覧

(1) ソーラー電源一体型カメラ (Tapo C465) 5台

あらかじめ同梱されているもの以外で本件設置に必要となる器具（落下防止器具等）についても、受注者の負担により準備するものとする。

（参考 URL）

<https://www.tp-link.com/jp/smart-home/tapo/tapo-c465/>

※ ただし、契約期間内に納品品番の製造中止その他契約業者の責めに帰さない事由により当該品番の納品ができなくなった場合は、本市の同意を得て、本市が当該製造中止等品番と同等以上の機能を有すると認めた後継品番又は上位品番を代替品番として納品することができるものとする。

(2) microSD (microSDXC) カード (512GB) 5枚

KIOXIA EXCERIA HIGH ENDURANCE G2 高耐久 microSDXC UHS-I メモリカード

（参考 URL）

<https://www.kioxia.com/ja-jp/personal/micro-sd/exceria-high-endurance-g2.html>

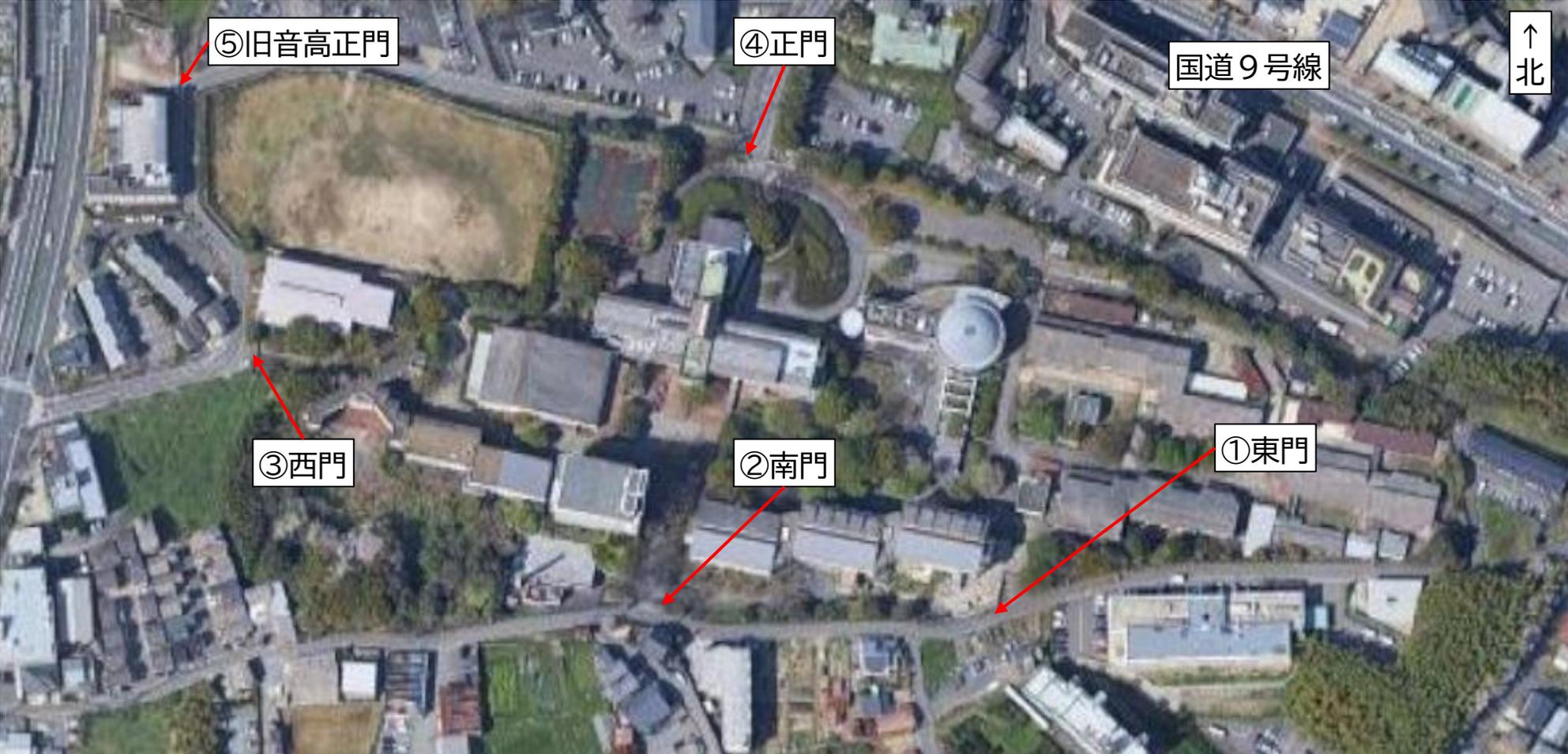
(3) 盗難防止金具等 5個

カメラ本体に挿入する MicroSD (microSDXC) カード及び盗難防止ワイヤーが容易に取り出せないよう固定する金具等（別図参照）

2 設置場所について

- (1) 敷地内に設置し、東門、南門、西門、正門、旧音高正門（以下「各門」という。）が録画できる位置に1台ずつ設置すること。
- (2) 各門を出入りする人の顔や駐車されている車両のナンバープレートが識別できる、おおむね高さ3m以上に設置すること。
- (3) 設置予定箇所は別図のとおりとする。既存の建物の外壁や照明柱等に設置し、落下防止・盗難防止のために確実に固定（これらに必要となる一切の費用は受注者負担とする。）するが、録画の機能や性能を損なわない範囲で、設置しやすい箇所に変更する場合がある。

設置予定箇所（全体図）



※Google mapから

設置予定箇所（各門）

※録画の機能や性能、盗難防止の観点から損なわない範囲で、設置しやすい箇所に変更する場合があります。

⑤旧音高正門



校舎の壁に設置

④正門



ポールか支柱に設置

③西門



体育館の壁に設置

②南門



ポールか支柱に設置

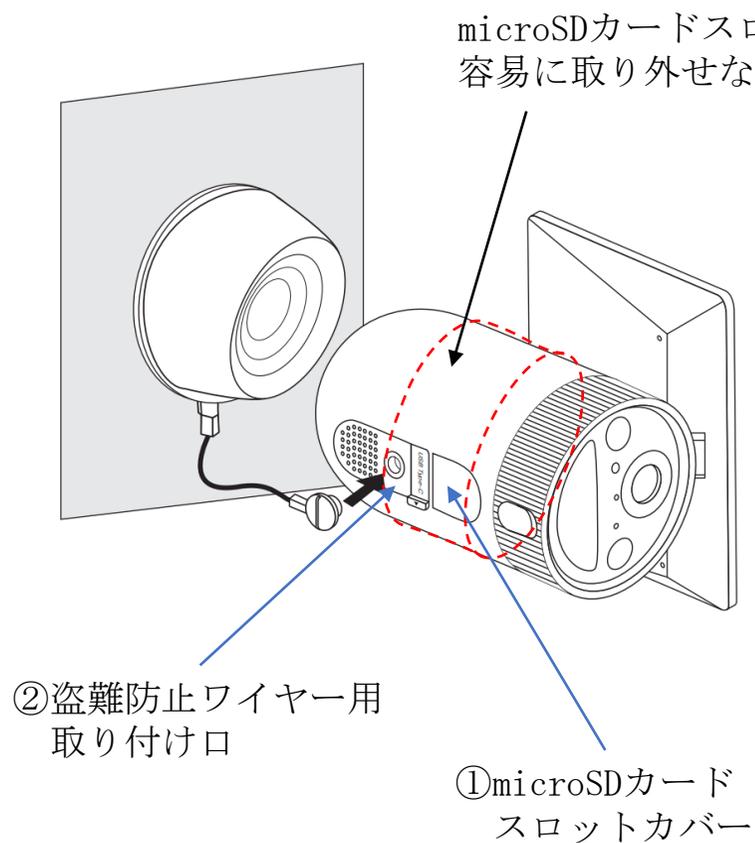
①東門



校舎の壁に設置

盗難防止（例）

本体下部のカバーを外してDカードを挿入する仕様となっているため、カバーを閉じた状態で、カバー部を含めてカメラの外周を金具やワイヤー等で固定すること。



例：

- ホースバンド等で①②を覆い、その上からダイヤル式結束バンド鍵を巻き付けて固定
- 蝶番式立バンド等で①②を覆い、ボルト及び南京錠で固定